

まちがいがさし

上下の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。

応募締切 12月12日(金)

とうふねこ座：市川雅子 画



企画広報課 ☎66・1145

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて企画広報課(〒443-8601 FAX 66・1190)へ。なお、当選者のお名前を広報がまごおりで月号に掲載しますので、ご了承ください。



ねじやかさん⑨

文：西島 諒

「おつ、お釈迦さまはどつなつたの?」
 「お坊、お釈迦さまが心配かい?」
 「うん。心配だよ。リスもウサギもネコもみんな心配さあ。そんでおつ、どうなったのさあ」
 「おう、そんな続きを話したろうかの。滝に飲まれたお釈迦さまと動物たちはな、いかに強くしぼりつけたおかげで、なんとかちりちりにならずにすんだんだわ…」

さあ、さあって音が聞こえてお釈迦さまは目を覚ましたんだと。空はいつの間にか真つ青で、太陽の位置から正午くらいだと分かったんだと。滝を落ちて、海に出ておつた。
 まんまるお月さんの夜は明け、昼になるまで眠っておつたことになるとな。

お釈迦さまは袈裟を開くと、みんなが胸の中にいるのを見て、ほっとしたため息をついたんだと。

「もし、みんな。縄を解くから、それぞれ濡れた体を乾かそうじゃないか」
 そういつてお釈迦さまが縄をほどくと、リス、続いて子ネコ、ウサギがころんころんといかだの上に転がって、みんなして大の字になつたんじゃわ。

「いー、びしびししたぜ」
 リスが空に向けてしっぽをピンとたてて言つた。

「おほれちゃったかとおもいましたあ」
 ウサギは耳をひくひく動かして、子ネコを突ついたらんたわ。

「うにゃっ!」こ、海だよね?海なんだ!」
 ようやく場所に気付いた子ネコはいかだをぐるりと回ると、同じ場所に戻って毛づくろいを始めたんだわ。

振り向くと、流れてきた河口はもう小さくなくて、周りは穏やかな波が目を浴びてきらきら揺れていたんだと。

「この海は、いずで続くんたろうか」
 お釈迦さまは、とてもとても楽しくなつたそつたわ。

こつく



10月号の答え

10月号クイズまちがいがさし(ねじやかさん⑦)の当選者
 応募総数 93通
 正解者 80人
 当選者(敬称略・50音順)
 金平町 市川ひさみ
 西浦町 小田隆子
 平田町 金澤小美
 西浦町 壁谷涼子
 三谷町 榊原千代子
 旭町 鈴木さと美
 三谷町 鈴木貞子
 竹谷町 成瀬律子
 大塚町 早川利枝子
 豊岡町 村野菜穂
 おめでとつございませう。賞品は12月初旬に発送します。